



平成25年5月16日、韓国海洋大学校所属練習船「ハンナラ」号が遠洋航海の途次、博多港に寄航しました。井上神戸大学名誉教授は、博士課程教え子の朴榮守さんが同船の乗船教授を勤めていることから、船長はじめ機関長の表敬とともに面会のため訪船されました。

当日の午後は、ハンナラ号乗船中の練習生が博多ポータルラジオを見学するのに同行され、学生たちと一緒にポータルラジオスタッフの説明を受けられました。夕方には、練習船船長、機関長、朴先生一行、博多ポータルラジオスタッフ、博多港港湾局、博多パイロットなどと一緒に会食される機会があり、多くの方々と情報交換、意見交換が行われました。

写真（写真をクリックすると画像が拡大します）

{gallery}/sousenob/ob_room/2013_05_16_korea/korea_pics{/gallery}